

信州大学医学部に献体されるご本人とご家族の方へ 臨床研究にご協力をお願いいたします。

2024年3月1日

「足関節および距骨下関節靭帯の構造と制御機能の解明」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け医学部長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	6104
研究課題名	足関節および距骨下関節靭帯の構造と制御機能の解明
所属	信州大学医学部医学科 人体構造学教室
研究責任者(職名)	掛川 晃(特任教授)
研究実施期間	医学部長の許可日～2028年3月31日
研究の意義、目的	本研究では足関節・距骨下関節靭帯の詳細な解剖学的な構造および制御機能を解明することが目的です。本研究により構造や制御機能のデータは足関節不安定症の診断の一助となります。
対象となる患者さん	2028年3月31日までに信州大学医学部解剖実習用に献体された方で下肢に手術歴や高度の変形や筋萎縮を有しない方
利用する診療記録／検体	年齢、性別、死因など
研究方法	献体いただいたご遺体の足部を対象とし、各靭帯の構造特性の調査を行います。また、各靭帯が持つ制御機能を明らかにする実験を行います。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	掛川 晃(人体構造学 特任教授) 電話:0263-37-2593

ご献体いただいたご遺体を用いて研究、調査、集計します。

当施設へ献体者さまのお名前や直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。